浜松市生活支援体制づくり協議体(第2層、三和圏域) 第2回会議 議事録	
開催日時	令和4年2月25日(金) 9時30分から10時30分まで
参加者	〒和4年2月25日 (金) 9時30分が610時30分まで 委員:10人 関係機関:7人、報道機関:2人
	白脇協働センター ホール
内容	1. 開会
	2. 挨拶 飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体会長
	※本会議に初めて参加された委員を紹介。
	3. 協議事項 テーマ:地域のおでかけマップの完成について
	① 前回会議の振り返り
	前回会議にて、各地区のおでかけマップの内容について最終確認を行った。
	IN I A MARIO CA TO LOS TO CALACTER CALACTER CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF THE
	② おでかけマップの完成について報告
	・飯田地区は12月に、白脇地区は2月におでかけマップが完成し、両地区とも全戸
	配布が済んでいる。今までおでかけマップの作成にご協力いただいた委員の皆さま
	に感謝している。
	・高齢者の孤立防止を目的におでかけマップを作成したことを2月の各地区民児協
	にて説明し、民生委員・児童委員が一人暮らし高齢者世帯などを訪問する際に
	おでかけマップを活用いただけるよう依頼した。
	・来年度の協議体会議では、おでかけマップの有効な活用の仕方についても協議を
	していきたい。
	4. 来年度の協議体会議について
	- 本先帝はたり日本人送明陽ナマウト 佐・日人送えて 0日頃は明陽子フマウ

- ・来年度は年3回の会議開催を予定し、第1回会議を5~6月頃に開催する予定。
- ・協議体委員の交代をされる場合は3月末までに浜松地区センターへご連絡をいただけるようお願したい。

5. おでかけマップ完成にあたっての写真撮影

おでかけマップの完成について市社協HPに掲載したい旨を説明し、掲載用の写真 撮影を行った。

	6. 連絡事項
	特になし
	7. 閉会 飯田・白脇地区生活支援体制づくり協議体副会長
	<会議終了後>
	中日新聞と静岡新聞の記者から、おでかけマップの作成や生活支援体制づくり協議体の
	概要などについて取材を受けた。
今後の	今後はおでかけマップの有効的な活用方法について協議を進めていくとともに、地域
見通し等	の居場所の現状について把握を進め、居場所の課題解決につながる具体的な取り組みを
	検討していきたい。